

# Mission:Impossible

～時給765円って、なんでやねん～

## 3月1日より、最低賃金生活体験スタート 21人が体験をエントリー



**スタート集会を開催  
11人が参加**

2月25日、エル・おおさかで最低賃金生活体験スタート集会がおこなわれました。単産・地域から11人の青年が集まり、最賃体験の説明、実態告発の発言があり、3月1日から始まる最賃体験への弾みとなる集会となりました。

**「外出を控えています」  
引き上げが切実に**

吹田市在住の伊木

さんは「1昨年前までしていた仕事は、手取り13万円だった。残業して15万円ほど。友人はその仕事を続けているが残業の規制がかかり、手取り13万円で生活している。『休みの日は外出するとお金を使うので、何もしない。もし時給1,000円だと影響は大きく、うれしい』と語っている」と実態を話してくれました。

**生活体験をまとめ  
実態を届けます**

集会の最後に、青年部部長の尾崎さんは「最賃法は全ての労働者を守るための法律。引き上げのために体験の結果をまとめ、大阪府や労働局に実態を届けていきたい」と、まとめのあいさつをしました。

### 最賃体験予定のみなさんへ 大阪労連までFAX・メールを

最低賃金生活体験を予定されるみなさん、レポート用紙や実施要綱はお手元に届いていますか？まだの方はお送りしますので、下記までご連絡ください。

お手元にある方は、27日までに「事前登録用紙」に記入し、FAX・メールをしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

全大阪労働組合総連合(大阪労連)  
TEL : 06 (6353) 6421  
FAX : 06 (6353) 6420  
(担当 : 龍・中津川)



### 体験者に最賃Tシャツが

体験者は現在、21人です。久しぶりのとりくみに関わらず、多くのみなさんの体験参加に感謝します。

体験希望の方は必ずエントリーしてください。全労連青年部より最賃Tシャツが贈呈されます。

#### <体験期間の内訳>

1ヵ月17人、1週間2人、2週間1人、予定1人

#### <単産・地域の内訳>

自治労連8人、福保労4人、国労大阪2人、大教組1人、医労連1人、建交労1人、全国一般1人、JM IU 1人、地域労組おおさか1人、大阪労連1人